

## 【明日から冬休み】

9月の残暑厳しい中での体育大会練習に始まり、すっかり寒さの加わった12月まで、時の流れの早さを感じさせる学期でしたが、いよいよ明日から冬休みです。“朝の放送(クラシック音楽)や美化委員、各部活生徒の朝清掃”が、穏やかな1日の始まりを予感させてくれる2学期でした。

さて期末懇談会では、2学期の頑張りを評価してもらえましたか？それとも、頑張りが足りない叱咤激励されましたか？ところで、『夜間中学生の母 見習いたい』という高校生の投書が、朝日新聞の投書欄に載っていました。今まで、『何事にも恵まれた皆さんは、十分な努力もせず成果ばかり求めているように思う』と、何度も書いてきました。このお母さんは、日本語に不自由

### 夜間中学生の母 見習いたい

50代の母が「中学生」になって1年半がたつ。以前より、文字がしっかりして読みやすくなり、文章も誤字脱字が減ってきた。『1年半でここまで上達するなら、来年は高校生ね』。そう言って笑う。生粋の韓国人の母が来日して20年。まだ完全には日本語を理解できず、日常生活面で不便を感じる面が多々あった。そんな母が、友人の紹介で夜間中学の存在を知った。日本語を学びたい一心で入学。以来、学校から帰ると、父と私にその日学んだことを話してくれる。日に日に母の日本語は上達し、自信がついたようだ。夜間中学では、母はまだ若い方。80歳のお年寄りと一緒に学んでいるそうだ。年を取ってからも、勉強を始めるのは決して遅くない。母はそれを体現している。学ぶ楽しさを知った母を、私は見習うべきかもしれない。

して辛い目に合ってきたからこそ努力を続け、『わかる喜び』『学ぶ楽しさ』をより強く感じているのでしょうね。

皆さんも、“自力で自分の世界を切り開かねばならない”という事を忘れず、努力を続けて欲しい。

この冬休み、強い気持ちで“次の一步”を踏み出すための足場を固めて下さい。



## 【折れない心】

9月に購入したまま読まずに放っておいた本を、机の引き出しから見つけた。“折れない心”をつくるたった1つの習慣”という本だ。「心が折れやすい人」とは、『他人からの何気ない一言や態度で、すぐ心が傷ついてしまう人、へこんでしまう人、一度傷つくとなかなか元気になる人』だそうだ。人間生きていく限り、大きくへこむか小さくへこむかは別にして、傷つくことから逃れられないと思うのだが・・・。同じ事を同じ人から言われても、心が折れる人と折れない人がいる。その違いはなんだろう。「自己肯定感」(“自分には価値がある”“自分自身が好きだ”と思える気持ち)が低い人ほど『折れやすい』そうだ。また、“自分は悪くないのに、周りのせいだと思うようにならない”と嫌なことがあった時に、それを他人のせいにする人も、すぐに心が折れるらしい。少々のことでは折れない強い心を持ちたいね。本には、たった1つどころか、多くの方法が書いてあるけれど、物の見方や考え方を変えてみれば、良いらしい。自分が『折れない人』になるためにはどうすればいいのか。冬休みに考えてみるのも面白いかも。



(体育の時間)

## 【原発事故の責任はどこに】

先日、政府から『冷温停止状態』と発表された福島第一原発。原子炉内部が100度以下となり、“安定した停止状態”が確保できたと言う意味だ。

しかし、この発表に対する国内外のメディアの反応は、概して厳しい。(理由は自分で調べよう。)

さて、5月の毎日小学生新聞に、東京都内の小学6年生の男子児童の手紙が掲載されました。事故は東京電力だけの責任ではないと主張しています。これに対して、全国の小学生から賛同する意見や反対する意見が多数寄せられています。原発事故の原因と責任について、小学生が真剣に考え素直な意見を出しています。中学生である皆さんは、原発事故について、どのように考えているのでしょうか。考えてますよね。皆さん!?

(手紙の要旨)  
突然ですが、僕のお父さんは東電の社員です。(原発事故や計画停電についての東電の責任を指摘した記事を読んで)無責任だと思いました。原子力発電を造ったのは東京電力ですが、造るきっかけをつくったのは、日本人、いや世界中の人々です。発電所を増やさなければならなかったのは、日本人が夜遅くまでスーパーを開けたり、ゲームをしたり、無駄に電気を使ったからです。中でも原発を造らなければならなかったのは、地球温暖化を防ぐためです。温暖化を進めたのは世界中の人々です。そう考えると原発を造ったのは、東電も含み、みんなであり、・・・略。

事故は東京電力だけの責任ではないと主張しています。これに対して、全国の小学生から賛同する意見や反対する意見が多数寄せられています。原発事故の原因と責任について、小学生が真剣に考え素直な意見を出しています。中学生である皆さんは、原発事故について、どのように考えているのでしょうか。考えてますよね。皆さん!?



## 【保護者の皆様へ】

生徒達が多く行事に精一杯取り組み、実りの多かった二学期が終業いたしました。皆様のご支援に深く感謝を申し上げます。今学期は、部活動の表彰はもとより、各教科作品展や、各種作文・標語・ポスターコンクールなどで、多くの優秀賞、最優秀賞を獲得しました。保護者の皆様のご支援を得て本校の教育活動が、生徒達の活躍を通じて、評価されていることを嬉しく思います。さて、明日から18日間の長い冬休みです。不規則な生活になりがちですので、規則正しい生活の維持や学習習慣の維持に努めるようご指導をお願いいたします。では、良いお年をお迎え下さい。

追伸：1月の「語る会」は、27日(金)19時からです。どなたでも参加できますので、どうぞ。



『法務省人権擁護局長賞』の吉井さん。全国893,258人の応募から選ばれました。(写真は県の表彰)